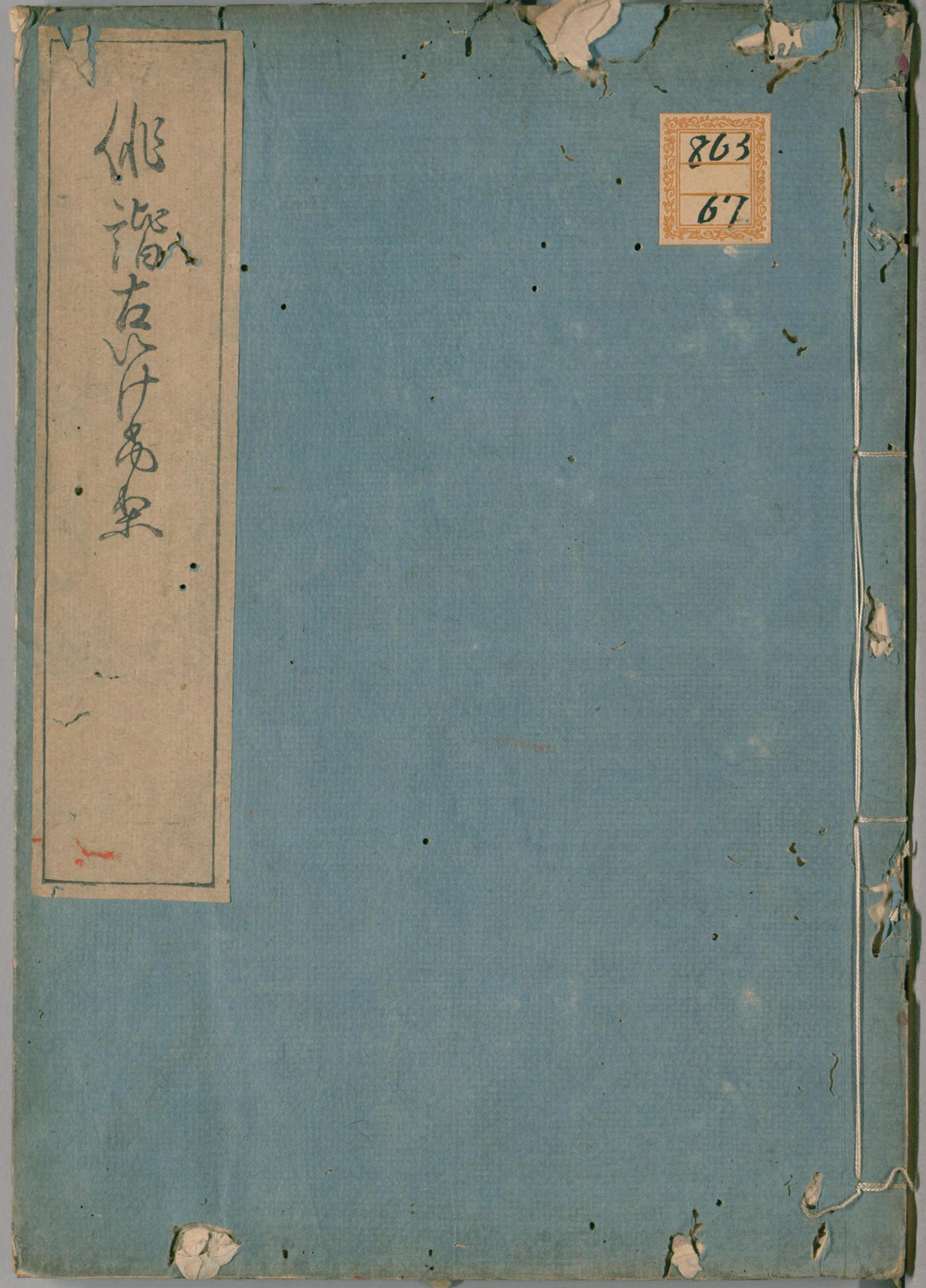


国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

863-67

勝峯 晋風文庫

自序

或人のいはく、ふはいはれ一句を
見せ我翁一世此風詠のうちにと
ての他に句意妙かしと聞傳侍
はらく業にて水此書のことにえ
て外に句意はみえ次かたなりは
惑るにはそれ此しまた業者は

国立国会図書館 タイトル『俳諧古池ふり』 請求記号 863-67
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

あるハ年持て来る俳諧をも
出ほけて註して前一巻となして
其ことゝ〳〵さしまりなきは
世ゝ名至
文政又壬午二月
鶴林

俳諧古池ふり
俳諧ハ只世に廣く知れるものとも
芭蕉翁一流の根源としかひしものを
はなはなしかるに註して俳諧書の来なるよそ
此人ゝ何て分りやすきに言葉をもて註せ
なしへしさて古人のことは八明なるとて
出能しかつ又俳くなるなれたる所をもちう
さくなる事とも思ひ出しかへしおもひ予か

註まる所へ海上にまとまて白波のみ
見ゆるし所に遠目鑑をもて私の性質を
事我見まるにおなしはまなす稱へさくこり
返して句に裸を心に体ひるまへしきれば
祖翁曰私のことへ奏りなるへ行の事へ非に
なるへ此ことを見しなひたはしと桜梅園
隨筆に見西今此註と以へとも其所又て
私意をもれまして学ましきれへ見るちかと

このほへまなりぬ古人の感る風詠をみて
あれ稱にもおもひとしきはてる人古人の
長さ分にもそくまとまるやまなりまて小人に
なめしる人小人にちかし既おのりもとか
りにれなりしはまなす稱へなり

古来学師に勤してこゝかれ稱へる人古来
と云鳴名此宗師多く大期に辞世なるさは

すなはち先達の辞世人なれば平生とせよと云意也
あるべし あはれ一句を残さるゝ諸門人の
望とあるべし 師曰ふるき池は辞世
今日此発句あまたの辞世我生涯云捨し
句〻一句として辞世ならざるはなしと答ふ
辞世人いかなる問人あらば此句は云捨なるべし
句〻はことごとく辞世なりとかたり玉ひし
諸法従来常示寂滅相これ是

釈尊の辞世にして一代の仏教此一句にと宗
祖のなかにも古池や蛙とびこむの音此句を聖
一風躰無量によりきたりて辞世なりと後
百年此句を吟じて其意なすべき慕ふ人あるべし
とき惟然此よし聞きて玄旨を
反求して後の素縁の則古池
の一句を句〻みなこゝろまちまちに
はし事人々是をとらへてあまたくいのちあるなき

法華經一ノ巻方便品第二を作せハ
諸法從本來常自寂滅相とを
釈反古文にあらはれ勢しハ後人の
うけし説なるうしらん

抑もしく佛此御法を今此にもはいて
にくめはさまなれ出ありしはしまれ
事稱して見ゆとも又道の人にあらず

一天万乗君かくなるく行せ堂まへれ
いかもしかしく御事なるもしも
神明權現此ことく今も稱あらはるに
おはしまれ出事なる稱へ堂はしよ
ことに行る此日此もかうにあらはれとも
すく世に廣くめて堂にく行まなへハ論を
へき此事にあらはれとよく治定してのち
古池等此句を感しまふへし

ふる池や蛙飛こむ水の音　蕉翁

古池則是を世界にうつせりいかんとなるは
此まゝ草の芸といへども時来りて八拍
時にて八人芸なりまでに雨を楽しく
ゑあはまりて給ることなれば然るを
此世界にあはとある万物とみるなす楽
よりて是一切衆生の楽ともなれば

一切衆生古池にこもりまはらみて
やこゝ古池を感じて書あいきの所は
さまゝなり　やハ古人も形云々

蛙飛込　蛙を秘視にうつしあらむとへ
視此世界にすみ堂を得るにあらず夜を
過去より来現世に移るやさとみなすべし
もとより蛙水に生じて水に入ることは
さらにしくハ意あれども聞えかまうは

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67
ガラス使用

人は事なす拙ていはれば
水の音 見をわかつ姿とみて只生涯へ墓なき
もはかと哀みなひける此音は消けるを此姿
の堂えはてぬはなにとはしと思てもはら
佛は御法を欲生吾したるゆゑなし
此一句を感ぜるに反にとまれり此に至る
句の魂はあらはれはかくこのなす拙とも
又は拙なる拙を説くしかしとも

あまりとも眞意となす拙るゆゑもれや説に
言葉ふるあらまで心に問て感合すはず
なりかつ註をなしまるゆゑ以へとも
まことえかたれ事は多かり事れ人狂
くましまことに是にもとしらはまさに
是師務めとも此言後勢人として作りまに
とまつ人えは性能とむかれ言と出来れ
ぬるべく意にかなすべしとて拙れよ

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』 請求記号 863-67
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67　　ガラス使用

古人のきこしをも次に記しあり案

一

爲師丈草に對しては此ふるの物語ありけり
正秀が堂をたてしに其一事
ありしてき意を含勢に其後諸國に通りて
きことを丈草に問丈艸云承問とこれ
言語此俳諧にあらず禪の俳諧なり正秀
問禪のたいかれ此人いかんと丈艸云ふ

唯其山雲人をして白雲を世俗人に無くりし
蓬磨なるは此といへり

とは正秀此きこしなるを芭蕉語と云ひ
出勢りよて丈艸此一句に禪味のふりに
事を沖さに注してあまりしさて次に
あらはせ一句此言語の俳諧にあらさに
ことのみまれ〳〵聞傳て云人も安案
いまを大意を說人ハきこれ

とあつかぬ心でうふ蛙の菊　太草

とり津かぬ蛙四足をひろ来て運ひ我
なさはれ此ちからなてうふとこころに
とくく治定したるまことなり
こころでうふ蛙　そんなへりてすてりに
うつみ以津津治ぬ此見ゆるをいへり則其
蛙をわか身はうへにうはしとめてたら

佛此御法に随ひてうふ心の大意なり
かなに助字にもあたれり助字にかなくても
これも此をたくりはあらまかく表して
アヽト聲のなる法まこ（古人モ云ハ訪云ヽ）もとこ此一句に
おいてもこ意ぬりしといへともくるしの説へ予
此ゆゑ所あれへちうきこく修ひ人古池此
一句此奥意とまたく此句の根源にとゝ
ともしる法あり依は一句とりいともくめてこれ

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』 請求記号 863-67
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

俳諧人見ることもしきくものゝ情を感して
おのゝ法かゝることを家のおれは此道にて
國よく治り家とくなるれるなりいかゝとなるは
君は民の情を感し民は君は情を
致ふ故なりも此を守もえ かくのことし
さて古人は發句をしてみまゝ果たは
人は迷ひをはらひ無ゝ雨乞の句を

たてまゝ他もまゝ我は此ものゝおへし
まれもよくみな其情を能きてよくり
於ち稱る事なりはへし

尊師曰發句は其ものゝ其所は小雨にまゝ
ゆきうことくしてなし衆く傾風にあやなるも
なかし 瑞方は萬年夜に梅の此ことなる
聲うことゝ此林を隨て遂に悪き文を作

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』 請求記号 863-67

ガラス使用

大喇して淋しき事をもとちわき稽古
風情を調べるに此姿へ尚世乃俳諧なり

蕉翁

夏能りよひ浮寝勢ふもの床の山
寝覚れ床の白なり起る前れ聲ぞ
ね安寿乃浮く所なる稽へ夏ね勢ふ
もれを床の山れあらに案へ谷川れおとの
まさまし乃て寝もやらまほとれ

旅中の吟いともしく余情を好かし
此一句へ寝覚れ床乃地名我もて作り
なるかと見ゆ先夏夏に夏寝を云かけて
寝覚れ地名をあらはし床へ国
なれへ床の山と又地名我詰ゆるを見ゆ
はことれ地にて
谷川のおのりにて夢をもむまはしを寝覚れの
床にて浮なるくらんとよみまてひし

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』 請求記号 863-67　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

然し事句は會をしけてかく一時して
一句に心をしはる力ありと稱を會附と
いへ來れる附ハ前句をよくみぬきて
付事をれハ風情をしてもしさはなり雖も
前句に志をしく稱てハ付ふ事かしに
故る聲附會附又ハ走り句と名目を
つゝて句は附れをしらしめる事へ十分に
等師は教道の表なり等師曰名目に

其場を志はしはし事なる稱我心に
俳諧あらん自由自在なるへしと
情ハ心裏は花をもたつねさ山の月をも
觀ぜへし
とハ古池等は句の奥意なりかつ
古池の句を説事にあらまと若
おもひたてしことをもてへし等師曰
我句を人に説ものの新しのものちを

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用

此ゝ心得へきハ大井集あやまり集なり
さ稚人当世ハ此はいふにおいてそ
去来大学院とおもひたまはらよく
かなへるなり

くり紙短冊を懐紙の此はしをきり
たる故に今も狩染紙多しみつり
ひきをも初メハ懐紙此はしをき集

書ほもしなす稚人染ふにまるなひ
なすあとハ或人の語なる集

張州

門人蔵板

古池ふりをは集

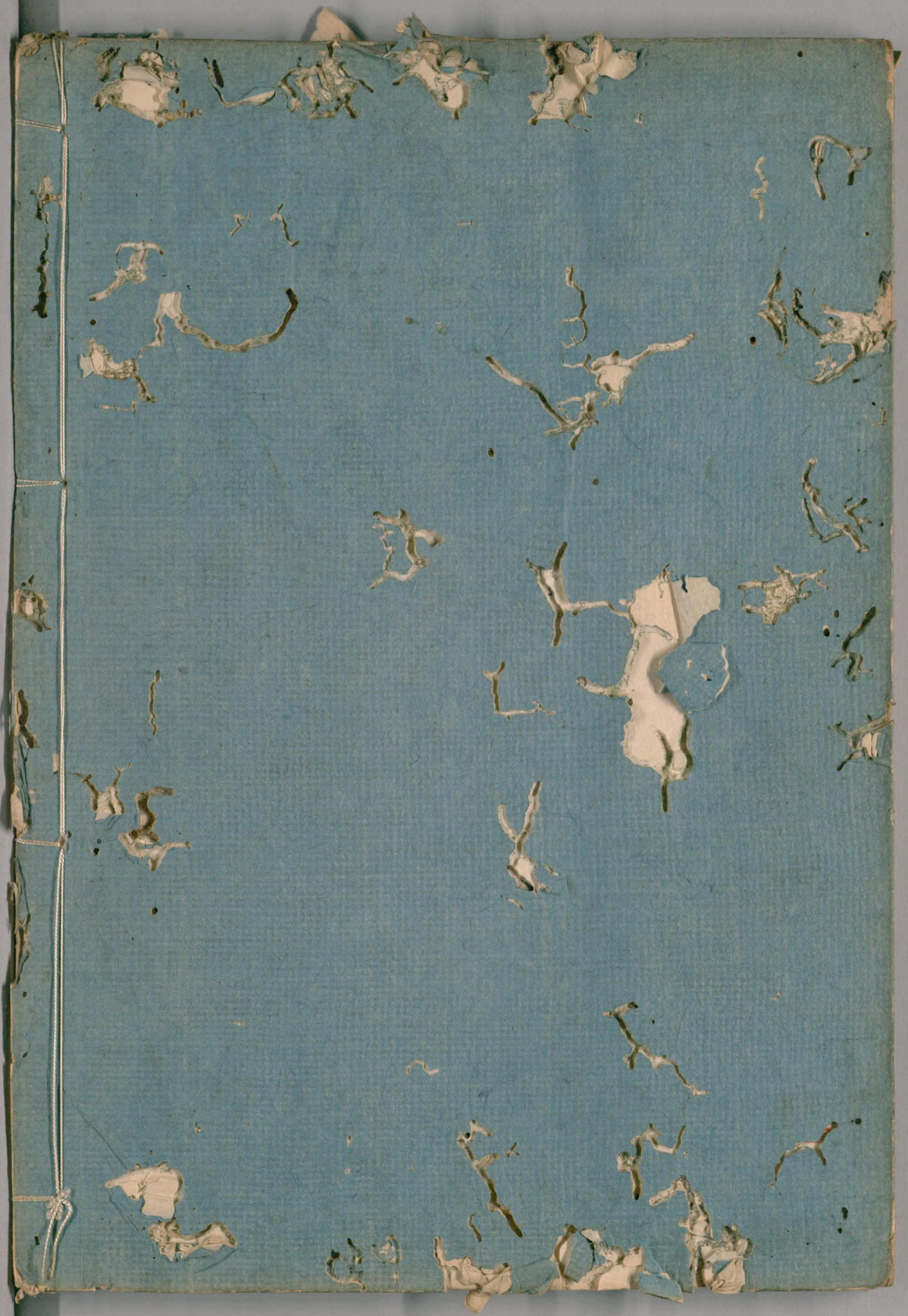
国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67
ガラス使用

863
67

14132

国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『俳諧古池ふり』　請求記号 863-67

ガラス使用